



2020年10月30日

各 位

会 社 名 日本軽金属ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 岡本 一郎  
(コード番号 5703 東証一部)  
問 合 せ 先 企画統括室 広報・IR担当 石川 千津  
(電 話 03-6810-7162)

## 2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）における通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想について

##### (1) 2021年3月期通期連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	415,000	18,000	17,000	10,000	161.50
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	465,946	24,607	23,475	7,476	120.73

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

##### (2) 業績予想公表の理由

2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染の拡大による影響が不透明な状況にあり、合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき、通期連結業績予想を算定しましたので、公表いたします。

当第2四半期連結累計期間は、テレワークの浸透や巣ごもり需要の増加などにより堅調に推移した分野もありましたが、自動車関連分野をはじめ新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けたことにより、当社グループの売上高は前年同期を下回り、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はともに減益となりました。

第3四半期以降につきましては、第2四半期連結累計期間と比べ、パソコン需要増加によ

る板加工製品の販売増の効果継続に加え、米国や中国といった地域での経済活動の回復基調を受けて自動車向け2次合金分野などでの販売回復も見込まれますが、グループ全体としては、第2四半期連結累計期間での下振れの影響が大きく、通期連結業績予想でも売上高、営業利益、経常利益で前期を下回る見込みです。

## 2. 配当予想について

### (1) 2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)における配当予想

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年8月3日公表)	—	0.00	—	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	—	65.00	65.00
当期実績	/				
前期実績 (2020年3月期)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2021年3月期(予想)の1株当たり配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

### (2) 配当予想公表の理由

当社は「財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、中長期的な視点から連結業績等を総合的に勘案し、株主の皆さまへの配当を実施する」ことを基本方針としております。2021年3月期の配当予想につきましては未定としておりましたが、直近の第2四半期連結累計期間の業績と上記の通期連結業績予想、及び過去の配当実績を勘案し、期末配当予想を1株当たり65円といたします。

(注) 本資料に記載の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき算出したものであり、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上